

平成 23 年 9 月 7 日

福島漢字探検隊 - 漢字あそび大会 福島大学・立命館大学共催「漢字で元気に」プロジェクト

概要

福島大学と京都の立命館大学との共催で、「漢字で元気に」プロジェクトを福島で始動。

その第 1 弾として、市教委後援・平凡社協賛を得て福島県民対象の無料企画「福島漢字探検隊 - 漢字あそび大会」を駅前「こむこむ」にて開催。

福島大学は、立命館大学・白川静記念東洋文字文化研究所（京都市）¹との共催、福島市教委の後援、平凡社の協賛により、「漢字で元気に」プロジェクトを福島で始動いたします。「漢字で元気に」は、年齢・性別に関わらず共通の話題にできる漢字・日本語を、家族をはじめとするコミュニティの交流ツールとなるように、そしてそこから生まれてくる絆の力を震災復興に向けられるように、さまざまな話題や知識を提供する活動を行うものです。

その第一弾として、漢字をテーマにしたイベント「福島漢字探検隊 - 漢字あそび大会」を福島市にて開催し、市民・県民を無料招待いたします。漢字・日本語をテーマにした昔ながらのゲーム（かるた・トランプ・双六など）やクイズ大会、画数ビンゴ大会、古代文字で名前を書く等の催しや、学習用の市販教材や手作り教材の展示などを行います。（詳細は、添付チラシをご参照ください）

今後も継続的に福島県内にて、体験型漢字講座「福島漢字探検隊」²の開催等の活動を行っていきます。

学校法人立命館では、東日本大震災復興支援のため、「災害復興支援室」を設置し、様々な活動を行っております（<http://www.ritsumeai.ac.jp/rs/20110311/ru/>）。

そのうち、法人内の学校、部課単位、教職員が主体となり集団的に取り組む復興支援活動に対する事業・企画＜第 1 期＞を募集し予算化を行いました。立命館大学・白川静記念東洋文字文化研究所（文化事業事務局）としてもこれに呼応し、本プロジェクトを企画応募し、採択されました。この資金と課の経常資金から特別予算を組み、福島での活動については、福島大学（澁澤・漢字漢文研究室）の協力を得つつすべて無償で提供することになりました。

開催要項

- 日 時 9月23日(祝) 12:00～17:00
 9月24日(土) 10:00～16:00 【入退場自由】
- 会 場 「こむこむ」(福島市子どもの夢を育む施設) 4階・企画展示室
- 内 容
 漢字あそびコーナー(漢字カルタ・トランプ・古代文字すごろく等)
 古代文字で名前を書こう・漢字クイズ大会・画数ビンゴ大会
 白川静展示コーナー
- 対 象 小中学生、親子、年配者までどなたでもご参加いただけます
- 参加料 【無料】 事前申込不要 当日会場に直接お越しください
- 主 催 学校法人立命館大学 白川静記念東洋文字文化研究所
- 共 催 国立大学法人 福島大学
- 後 援 福島市教育委員会
- 協 賛 平凡社、太郎次郎社エックス、スリーエーネットワーク、フォーラム・A
- 問い合わせ先
 福島大学人間発達文化学類 澁澤研究室
 :024-548-8131 / e-mail: shibusawa@educ.fukushima-u.ac.jp
 学校法人立命館 社会連携課 久保
 :075-813-8110 / e-mail: toyomoji@st.ritsume.ac.jp

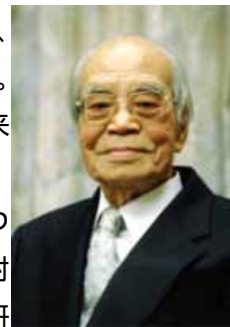
1-1 白川静博士について

白川静博士(しらかわ しずか、1910-2006)は、世界的な東洋学者で、漢字研究の第一人者。古代人の生活や信仰にまで踏み込んで文字を分析。漢字の成り立ちについて、西暦100年に中国で著された『説文解字』以来の二千年にわたる解釈を覆す理論を打ち立てました。

白川博士は日本と中国とが東アジア地域において文化的類型性をもつという広い視野に立ち、最古の文字資料である殷・周の甲骨文や金文に対して体系的な研究を行い、中国および日本の古代文化について独創的な研究を築き上げました。その学説は世に「白川文字学」と称され、内外の学界から高い評価を得ています。

その独自の学説は、数千年来、字源研究の聖典として権威をもった『説文解字』の誤りを指摘し、六十余年におよぶ漢字研究の成果を、独力で辞書3部作(『字統』『字訓』『字通』平凡社刊)に編纂、漢字文化の豊かな世界を広く世人に理解せしめ、今後の文字表現のあるべき道を示唆しました。

漢字文化圏全体に亘る壮大な研究により1998年、文化功労者として顕彰され、2004年、文化勲章が授与されました。



1 - 2 立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所について

当研究所は、白川博士の研究成果をもとに、出版活動や教育活動（「創作漢字コンテスト」「漢字探検隊」）を行い、また学術研究の分野において「東洋文字文化賞」の選定など研究の振興と高度化を図ることを目的に活動を行っています。2011 年度からは、白川文字学を基礎とした体系的な漢字教育の普及とそれを担当する教育者の育成とを目的とした「漢字教育士」資格制度の運用を開始しました。

2 「漢字探検隊」について

「漢字探検隊」は、座学だけではなく、動物園・植物園・科学館・神社などの見学や体験を通して漢字の成り立ちとそのもとになった自然や文化を学習する体験型講座です。京都市では 2007 年 3 月よりほぼ 2 ヶ月に 1 回の割合で開催。東京都では 2009 年 7 月より 3 ヶ月に 1 回の割合で開催。他にも宮城県角田市、茨城県つくば市、福井市、名古屋市、滋賀県草津市、神戸市、広島市、福岡県（北九州市・太宰府市・久留米市）での開催実績があります。



福島漢字探検隊-漢字あそび大会

漢字カルタや漢字カードなどを使って楽しく漢字を学ぼう！

漢字グッズ満載のクイズ大会・ビンゴ大会もあるよ！

日 時 9月23日(祝) 12:00～17:00

9月24日(土) 10:00～16:00

(この間のお好きな時間にお越しください)

会 場 こむこむ(福島市子どもの夢を育む施設) 4階・企画展示室

内 容 漢字あそびコーナー

漢字カルタ・ビンゴ・トランプ

神経衰弱・古代文字すごろくなど

古代文字で名前を書こう

漢字クイズ大会・画数ビンゴ大会

白川静展示コーナー

対 象 どなたでもご参加いただけます

参加料 無料・事前申込不要 当日会場に直接お越しください

主 催 立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所

共 催 国立大学法人福島大学

後 援 福島市教育委員会

協 賛 平凡社、太郎次郎社英ixス、スリーエーネットワーク、フォーラム・A



駐車場はありません。

徒歩または公共交通機関で

お越しください。

お問い合わせ

学校法人立命館 社会連携課

:075-813-8110 / e-mail:toyomoji@st.ritsume.ac.jp

福島大学人間発達文化学類 澁澤研究室

:024-548-8131 / e-mail:shibusawa@educ.fukushima-u.ac.jp

おもなイベント

漢字クイズ大会

小学生以下の部 23 日 13:00 ~ 13:30 ・ 24 日 15:00 ~ 15:30

中学生以上の部 23 日 15:00 ~ 15:30 ・ 24 日 13:00 ~ 13:30

漢字についてのクイズに挑戦(ちょうせん)しよう。当日エントリー受付。(各回 20 人)

画数ビンゴ大会

23 日 14:00 ~ 14:30 16:00 ~ 16:30

24 日 11:00 ~ 11:30 14:00 ~ 14:30

漢字の本やグッズなどが当たるビンゴ大会。漢字の画数が幸運の数字。

古代文字で名前を書こう

23 日 12:00 ~ 16:30

24 日 10:00 ~ 15:30(途中休みが入ります)

自分の名前を古代文字で書いてもらおう。



白川静(しらかわしずか)ってだれ?

漢字の成り立ちを調べると、大昔の人の暮らし方や考え方が分かります。これまでは、2000 年前の字書に書かれていた成り立ちを、後の人もずっとそうだと考えていました。

しかし、「そうではない」と自分の考えを表したのが白川静先生です。およそ 50 年前のことです。白川先生は、大昔の人が亀の甲羅や獣の骨に刻んだ字を研究して、漢字の成り立ちについての新しい考えを発表しました。

大人の方へ

白川静博士(1910-2006)は、漢字研究の第一人者。中国古代人の生活や信仰にまで踏み込んで古代文字を分析。漢字の成り立ちについて、2000 年来の解釈を覆す理論を打ち立てました。立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、白川博士の研究成果を元に、東洋文字文化について広く社会一般を対象とした教育と普及を行い、また学術研究の分野において東洋文字文化研究の振興と高度化を図ることを目的に活動を行っています。